

いぬい やすよ 東海村長選に 乾 康代さん擁立を発表

「いのち輝く東海村の会」は8月6日、東海村長選（8月31日告示、9月5日投票）に元茨城大学教授のいぬいやすよ（乾康代）さんを擁立することを発表しました。

記者会見で、いぬいさんは、東海第二原発の再稼働に反対、ジェンダー（男女）平等の息づく村政、コロナ対策の抜本的な拡充、再び日本一の福祉の村をめざして立候補を決意したと表明。

いぬいさんは、長年東海村の住環境・都市計画などを研究され、ある意味では村民よりも村政に詳しい方です。著書や論文、講演、ブログなどで脱原発を発信し続けてきました。

「会」は全力をあげて、最良の村長候補者いぬいやすよさんの当選、初の女性村長の誕生をめざします。



8/6 記者会見（茨城県庁・県政記者クラブ）

阿部功志村議・いぬいやすよ氏・塚原千枝子代表・大名美恵子村議

いのち輝く東海村の会 いぬい やすよ のお約束

1. ジェンダー平等が息づく村
2. 新型コロナ感染対策の抜本的強化
3. 東海第二原発は再稼働せず、廃炉後の村づくりを準備
4. 再び「福祉日本一の村」に
5. 家族農業を守り育成し、豊かな自然環境を守る
6. 未来を担う子どもたちの育ちと教育の環境を整備

選挙事務所 東海村東海 2-1-23 原研道路 役場入口付近（8/8～）



いのち輝く東海村の会からの お願い

- ☆友人・知人に「輝く会」への入会をお勧めください。
- ☆いぬい やすよさんの経歴・魅力・政策を広げてください。
- ☆募金のご協力をお願いします。
- ☆事務所にお立ち寄りください。

【いぬい やすよ(乾 康代)のプロフィール】

1953年生。奈良県出身、水戸市在住。

専門は住居計画、住環境計画、都市計画。

大阪大学文学部哲学科、大阪工業大学工学部建築学科卒業、大阪市立大学大学院生活科学研究科単位取得退学、博士（学術）。茨城大学教育学部教授。

現在は新建築家技術者集団代表幹事、茨城大学教育学部非常勤講師。

茨城県住生活基本計画改定委員会の委員、東海村住まいづくり検討委員会委員などを歴任。

原電茨城抗議アクション（金曜行動・水戸市）で、参加者への星空講義などを続けてきた。

【ブログ「須和間の夕日」】

このブログでは主に、原電茨城事務所前での星空講義（毎週金曜夜）や講演録、日頃考えていることを書いている。ブログタイトル中の「須和間」は、東海村の静かな田園地域。

【主な著書】

『原発都市 歪められた都市開発の未来』

（新建賞 2019 年大賞＜新建築家技術者集団＞、最優秀論文賞＜復興デザイン会議＞）



須和間の夕日 撮影 乾康代